

節電、省エネ対策に関する取組み事例

担 当 者 等	事業者名：中央精機株式会社 本社事業所 担当部局：安全衛生環境部 環境施設管理室 担当者名：
取組名称	ピークカットによる契約電力低減(節電)
取組み概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ デマンドを常時監視して契約電力を越えそうな時は、 空調機コッレサ-を 5 分間自動停止(順番に)する。 ・ 現状契約電力を 1 3 5 0 k w → 1 2 5 0 k w に下げて 電力基本料金・使用量を低減する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 期待できる効果等 ・ 投資額 	ピーク電力 7%軽減 投資：250 万円
備 考	

エネルギー低減事例報告書

- <対象> 生産設備 稼働時
 非生産設備 非稼働時(昼休み、直間、休日)
 電力 エアー 重油 蒸気 LPG LNG
 その他()

会社名	中央精機株式会社
部署	安全衛生環境部
決裁者	記入者
—	—

題目 ピークカットによる契約電力低減(節電)

概要
 ・デマンドを監視して契約電力を越えそうな時は空調機を5分間自動停止する。
 ・現状契約電力を1350kw→1250kwに下げて電力基本料金を低減する。

	改善前	改善後
契約電力	1350kw	デマンド監視及びピークカットにより契約電力を1250kwにする
内容	<p>モジュール夏の最大電力推移</p> <p>事業所電力全体の25%が空調設備で占めており、6月~9月は電力デマンドが1300kw迄あがる(他の時期 950~1000kw)</p>	<p>最大電力をモニターして契約電力オーバーしそうになれば自動で空調機を順番に停止(圧縮機5分停止)</p>

効果
 契約電力 1350kw → 1250kw
 6~9月ピークカット制御: 約300回(5分/回 停止)

エネルギー低減量	効果金額	投資金額	250万円
----------	------	------	-------

今後の課題